

学校だより



はと広場

教育目標 進んで学び 高め合う 北小の子
あかるく なかよく すこやかに

8・9月号 令和7年8月27日 NO.5

さいたま市立北浦和小学校

〒330-0074

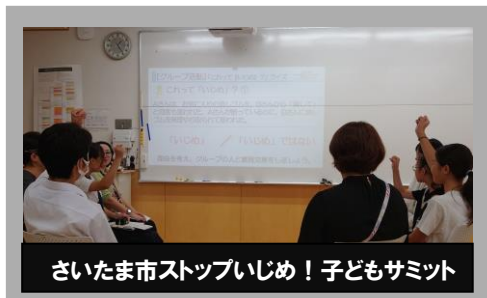
さいたま市浦和区北浦和2丁目18-3

電話 048-831-2463 FAX048-835-1352

【児童数】 820 名 【学級数】 29 学級

本気になる瞬間・本物に出逢う機会 ～学びの本質～

校長 引間 陽子



酷暑の続く中の夏休みが終了し、本日、エネルギー充電を終えた子どもたちが学校に元気に戻ってきました。どんな夏を味わえたかなと一夏の思い出の話が聞きたくなります。

学校行事では、7月27日に本校のマーチングバンドが、浦和レッズハートフルコンサートに出場し、埼玉スタジアムにて演奏を披露して参りました。今年度初めての本番の発表。

部員は、お揃いの白帽子、赤いTシャツ、黒ズボン・スカートに身を包み、ドキドキワクワクと胸高まらせ、南広場ステージに立ちました。ファンファーレから始まり、ジッパディドゥーダーと次々に演奏。そして、ラストはゴーウエストまで格好よく堂々とした演奏、併せて様々な隊形移動や行進を繰り返し、見事な発表でした。

また、7月30日には、さいたま市立大宮国際中等教育学校にて『さいたま市ストップいじめ！子どもサミット』が開催され、本校の代表委員会の委員長が参加し、中学校区ブロックのグループの活動で積極的に発言し、児童代表として立派に役目を果たしました。全体会の場でも各グループが考えたメッセージが順々に発表され、大会テーマ“つなげよう！わたしたちの「ストップいじめ！」”の実現に迫る機会となりました。当該グループは「広げよう！あいさつ・築こう！深い関係」というメッセージを発表し、相手を理解する努力をしよう、相手と上手に付き合おうという思いを伝えることができました。

人は本気になる瞬間、本物に出逢う機会を味わうと感動したり感激したりでき、多くのことを学びます。学びの本質に繋がるものだと感じます。感性の研ぎ澄んだ子ども時代はなおさらそうです。このことを実感したのは、先日、『令和7年度さいたま市教育研究会 教育講演会』が開催され、講師の小野伸二氏によるトークショーで演題「今、子どもたちに伝えたいこと」というお話を伺った際でした。この教育講演会は、高い専門性をもつ講師を招聘し、講演会を実施することにより、教職員の視野を広げ、資質の向上に資するとともに、教職員の交流を図る目的で実施されているもので、毎年、各界の著名人や専門家のお話を聞ける機会として楽しみにしているものになっています。小野伸二氏は元浦和レッズの選手で、オランダ、ドイツ等、海外でも活躍し、サッカー界のレジェンドです。W杯3大会出場、シドニー五輪出場、アジア最優秀選手賞等FIFA 主要大会の全てに出場した唯一の日本人として多くの輝かしい経歴を残した方ですので、どんなお話になるのか、興味津々でありました。

幼少期のサッカーとの出逢いから引退後の現在の仕事を通して感じる事等、盛り沢山のお話となりました。サッカーが好きで好きでたまらない子ども時代の思いはプロ時代も引退した今も変わらずに居ること、とことん「楽しむ」ことの大切さ、教わるだけでなく自分で考える時間の大事さ等、印象に残るお話となりました。子ども時代にサッカーの世界を知り、サッカーを存分に味わったことに感謝、味わわせてくれた人に感謝という熱く温かい気持ちも伝わってきました。



最後になりますが、残暑の中、2学期のスタートです。安全を最優先し、安心して学校生活が順調にできるように、北浦和小のチームが一丸となって教育活動を進めて参ります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様、御支援、御協力をよろしくお願いいたします。